

特定非営利活動法人外出支援サービスワーカーズ・コレクティブハミング

2020 年度活動報告

2020 年度は、4 月から翌年 3 月までの 1 年間、新型コロナウイルス感染症の影響により、先を見通せない不安の中での活動となりました。社会的な活動は抑制され、外出の機会を促す活動を基本とするハミングにとっては、致命的な状況となりました。それでも透析や難病等で通院を欠かすことができない利用会員への対応は、コロナ以前と変わることなく努めました。

しかし、施設送迎の減少により、維持経費や昨年度の福祉車両取得に係る返済計画への影響は深刻な状況となりました。コロナ対策としての小規模事業者への支援も NPO は対象外とされたため、一時は資金繰りが見通せないところでしたが、神奈川共同募金会(赤い羽根)、かながわ生き生き市民基金緊急応援助成、生活クラブ生協 W.Co 支援カンパ金助成からの支援を受けることができました。また「新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金交付事業」によって、施設送迎に従事している 8 名のメンバーに対して慰労金が支給され、その中から多額の寄付金がありました。このような外部団体からの助成金と、メンバーからの寄附金によって、福祉車両取得に関する借入金の一部の返済ができ、財政を立て直すことができました。

1 事業の安定と拡大を目指して組合員を増やします。 (実績→太字、()は昨年度実績)

新組合員の入会はありませんでした。 (昨年度 1 名入会)

2 利用会員を 7 名 増やします。

目標を大きく上回る 18 名が入会し、現在 33 名の登録です。 (入会 7 名)

3 外出支援件数 1800 件をめざします。(月平均 150 件)

1025 件 (月平均 85 件) でした。 (1271 件 月平均 105 件)

4 付添介助時間 1000 時間をめざします。(月平均 88 時間)

405 時間 (月平均 34 時間) でした。 (714 時間 月平均 59 時間)

5 お出かけ企画 趣味やお楽しみでの外出が増加するように努力します。ハミングから積極的に企画し、利用者に募集をかけてお出かけ企画ができるよう努力します。

新型コロナ感染症により利用者の要望に応えた通院以外の食事や観光等の企画はできませんでした。しかし、個人的な要望があった場合には、食事や買い物等にご満足いただけるまで対応に努めました。

6 事業の拡大と継続に向けて世代交代をしながら理事の増加と交代の検討を進めて組合員の意見が活発に出されるような場所と時間づくりを工夫します。

定期的に理事会を開催し、今後に向けて討議しました。

7 地域に向けた福祉サービスの情報提供や助け合いのシステムづくりをさらに進め、充実を図ります。

☆広報・宣伝活動、組合員の募集・・・ホームページの開設を計画します。

☆参加型福祉活動に関する学習会や講演会の開催を実施します。

組合員の募集については、機会を捉えて積極的に勧誘しましたが、加入には至りませんでした。

ホームページを開設しました。

会報の発行、学習会、講演会の開催は実施できませんでした。

8 特定非営利活動法人一期一会の受託事業である「デイ愛甲原」と「風の丘」の通所送迎の安全運行に努めます。

一期一会と連携を図り、安全運転に努めましたが、残念ながら対物事故が三件ありました。事故の状況については運転会員皆で共有確認し、以後の運転に活かすように努めました。

また、デイ愛甲原や風の丘の日常的な変更等、要望には臨機応変に応えました。

9 メンバーの力量アップと安心・安全の外出支援サービスを提供するために研修会や学習会に出席します。

移動部門会議が開催した「事件事例共有学習会」にメンバーと共に参加しました。

10 移動困難者がより自由に移動できる社会をめざして、各方面への働きかけを行うとともに、支援や理解をして下さる方が増えるように努めます。

私たちの活動を理解してもらえるように、真摯にワークに取り組みました。

認定 NPO 法人かながわ福祉移動サービスネットワークの依頼で、認定運転者講習の講師として協力しました。

11 たすけあい「W.Co 基金」へ寄付をします。

寄付できませんでした。

一方、新型コロナによる利用減少で厳しい資金繰りに直面しましたが、神奈川共同募金会(赤い羽根)、かながわ生き生き市民基金緊急応援助成、生活クラブ生協 W.Co 支援カンパ金助成から支援を受けることができました。また、W.Co 連合会からは会費の一部が返金され、財政の改善ができました。

12 私たちのはたらきを援助する意志ある団体を探し、助成金や補助金を受けることができるように努めます。

神奈川共同募金会から助成を受けましたが、募金活動の実施はありませんでした。